

こころとからだを  
オーエンする

岡谷市民病院情報誌

2015  
創刊号



# お～えん



岡谷市民病院情報誌「お～えん」は、皆さまを応援する岡谷市民病院の広報誌です。  
安心して医療を受けていただくために、医療や健康づくりに役立つ情報を発信していきます。



## 新病院特集

フロア案内	4	建物の特徴	6
外来受付フロアのご案内	8	特殊歯科口腔外科開設	10
新しい医療機器320列CT	12	ハイブリット手術室	12
外来診療案内	14	面会時間等のご案内	15





## 岡谷市民病院この10年の歩み

岡谷市民病院事業管理者 平山 二郎

新岡谷市民病院の開院に向けてこの10年間の市立岡谷病院（岡谷病院）と健康保険岡谷塩嶺病院（塩嶺病院）の統合への歩みを振り返ってみます。

平成13年の小泉内閣の発足を契機に公立病院の経営は厳しい時代に突入します。平成15年度に岡谷市が設置した岡谷市病院懇話会は、国の医療政策への対応、医師確保の解決策などを協議し、平成17年1月「経営の合理化、効率化を図るため両病院の優れた機能を生かしつつ早期に統合すべき」との提言を行いました。

岡谷市では平成17年度に**岡谷市病院統合基本計画**を作成し、3段階の統合案、即ち、第1段階は経営統合、第2段階は診療科目の統合・機能分担、第3段階で新病院建設での完全統合を示しました。それにより、平成18年度には両病院の経営は岡谷市病院事業に一本化され、地方公営企業法全部適用の病院となり、病院事業管理者がおかれ

しかし、病院事業の経営は平成18年度より経常収支の赤字が続ぎ、運転資金も減少の一途をたどり、病院事業の存続自体が危ぶまれる状況となりました。この厳しい経営状況を踏まえて、

新病院建設を待たずに平成22年4月1日、両病院は施設集約を行い新しく岡谷市民病院としてスタートを切りました。岡谷病院に殆どの診療機能を集約する事で総合病院としての機能が充実し救急医療にも対応が可能となりました。一方、塩嶺病院は緩和ケア病棟、療養病棟に特化されました。その結果、平成23年度は両病院の経営統合後6年目にして初めて「経常収支の黒字化」を達成することができ、その後は平成25年度まで黒字が続いています。

病院統合の最終段階である新病院建設事業は平成21年度に新病院建設準備室、**新病院建設基本構想策定検討委員会**を設置し、平成23年度に「新病院建設基本設計業務」が完了し平成24年度の実施設計業務を経て、平成25年度から



エントランスロビー

2年間、病院建設工事が施工されました。この間、多くの困難がありました。が、平成27年8月に建物は完成し、10月の新病院開院に向けて最後の仕上げの段階となっております。新病院開設後も病院の基本理念である「思いやり」を胸に刻み、「**救急医療の充実**」「**安全安心の医療の確立**」「**地域連携の推進**」を診療の3本柱として市民の皆さんに信頼され親しまれる病院づくりに努めてまいります。



面玄関



ICU・CCU



外来待ち合い



## 市民の財産としての新病院

岡谷市民病院 病院長 天野 直一

新築になった岡谷市民病院を回ってみて素晴らしい財産であると実感しました。新病院は単に斬新というだけでなく、これからの医療をしっかりと見据えています。この少子高齢化の時代に医療のあるべき姿をじっくり考えてきた賜物でもあります。

少子化であるからこそ周産期のきめ細かな質を保証した医療が必要であり、高齢者では身体機能の衰退に伴って起きる疾患（肺炎や骨折、脱水等々）に柔軟に対応しなくてはいけません。これを支えるのは多職種による連携でもあり、地域ではその包括ケアシステムに基づく医療の確立が望まれています。急増する認知症の対策もその一環であります。

岡谷市民に医療サービスが十分に引き届くようにするためには、医師を中心にスタッフの獲得はもとより病院内のシステムの整備と充実が大切です。病院が新しくなったこのタイミングこそが飛躍のためのチャンスであり、改

革に向かって絶えず研鑽を積んでいく責務があると考えています。

具体的には、

(1)診療科の充実 総合診療と専門診療が共存し、連携を密にし、質の高い医療を提供することが重要です。そのためにも総合的な一般診療がより充実することです。また、消化器や呼吸器などのような専門診療科としての発展も強く望まれています。

(2)地域医療の推進 高齢者が激増している中で在宅医療やケアの重要性が強調されています。本病院の立ち位置を明確にして地域医療推進の中心となつてリードすることが必要です。

(3)研修システムの充実 医師のみでなく病院を支えている全職種の質を保持し発展させるには全体の職員の質を高めることです。質の向上はより良い医療の提供となります。

(4)初期・後期研修医の常時在籍 現在の研修制度に即応した体制づくりが喫緊の課題であり、若手医師の指導は常勤

医のモチベーション向上に大きく繋がります。

医療は日進月歩であり、最新の医療技術をいつも見据えた病院であり続けたいと考えています。良い医療をたくさん提供して収益を上げることは病院の使命の一つでもあります。今後20年も30年も経過すると人口は激減し、若い人たちの時代が到来します。その時にはもっと質の高い医療が要求されるでしょう。

岡谷市民病院がいつも斬新で機能的であり続けることが市民にとってかけがえのない病院になると信じています。そして、市立病院であるからこそ、岡谷市民が自らの社会保障を勝ちとっていく姿を大切にして邁進したいと考えています。



中央手術室



救急外来



病棟デイルーム



病棟スタッフステーション

# フロア案内

1階の吹抜けのエントランスロビーからは、医事課の受付、会計、薬局の投薬窓口、外来の配置が一目でわかる構成となっております。

外来はブロック受付として、落ち着いた環境のコの字型レイアウトを採用しました。

一般外来、救急外来に近接して、生理検査、放射線科を配置し動線を短縮しています。

待ち時間に利用できるよう、レストラン、コンビニエンスストアを配置し、レストランの営業時間外でも待合や休憩に利用が可能です。

2階の外来部門は、1階と同じ位置に配置し、分かりやすさに配慮しました。

地域医療連携室、在宅ケアセンター、医療福祉相談室を2階に配置し、入院・検査等の説明ができる診

療サポート室も併設しています。健診センターには専用の玄関を設置し、外来患者さんとの動線の交差が少なくなるよう計画しました。

血液透析室は30床とし、リハビリテーション室は回復期リハビリテーション病棟に併せ設備内容を充実し、外来化学療法室は10床としました。



1F



2F





3階は、1階の救急外来とエレベータで直結した、中央手術室とICU・CCUがあり、中央手術室には4室の手術室の他、心臓カテーテル室、結石破砕室を配置しました。

また、病理検査室と中央材料室を中央手術室に隣接して配置し、動線の利便の向上を図りました。

大会議室は、必要に応じて分割して使用できる構造としました。

4階、5階、6階の病棟階は、スタッフステーションをコの字に囲むように病室を配置しました。多床室がこれまでの1部屋6床から4床となり、ゆとりのある療養空間を整えました。

同じフロアに複数の病棟がありますので、病棟ごとに、山なみをイメージした「緑」、諏訪湖の「青」と色分けをしています。



4F



3F



6F



5F

# 建物の特徴

## 免震構造

新病院は大地震後においても、建物被害が軽微なレベルに抑えられると同時に病院施設の機能を維持し継続的に使用できるように、耐震グレードを免震構造としました。

構造性能グレード		構造体の被害・修復必要性の程度						設計法及び構造	
特級		無被害	軽微な被害 軽微な修復	小破 小規模修復	中破 中規模修復	大破 大規模修復	主に 性能による設計	免震構造	
上級	耐震レベルの算定に 対して高層階に おける応力の 割合	修復不要	軽微な被害 軽微な修復	小破 小規模修復	中破 中規模修復	大破 大規模修復	主に 性能による設計	免震構造	
基準級	耐震レベルの算定に 対して高層階に おける応力の 割合	修復不要	軽微な被害 軽微な修復	小破 小規模修復	中破 中規模修復	大破 大規模修復	主に 性能による設計	免震構造	
対象となる 耐震レベル	基準法上の 地震動評価値	現れに作用する地震		極めてまれに作用する地震 (基準法を越える 必要に迫り、地域特性等から 特別の検証を行うレベル)				建築基準法に定められる 地震動	
	一般的地震 規模の表現	地震規模	中地震	大地震				巨大地震	
		震度階	V弱	V強	VI弱	VI強	VII		
		加速度 (cm/s <sup>2</sup> )	100	200	300	400	500	600	700
		再現期間 (年)	30	500				1000	加速度は高層階の倍変
		発生確率 (50年)	80%	10%				5%	JSCA基準による耐震
地震動は 震害地域での 代表地震	平均的な 地震動 (標準)	25	50				50	性能評価業務方法書に 準じる耐震	

建物の地震に対する構造には、頑丈な建物を作る「耐震構造」、揺れるエネルギーを吸収する「制振構造」、地震の揺れを伝わりにくくする「免震構造」の3種類があり、免震構造が最も耐震性に優れた工法と言われています。基礎部分は大地震時には地面と共に強く揺れますが、免震装置がゆっくり大きく変形して揺れを静めるため、免震装置の上に載っている建物はあまり揺れず、医療を継続して行うことが可能になります。

免震装置には、地面との揺れと縁をきりつつ、建物の機能を保つために3つの機構が必要となります。

- ① 建物を鉛直方向に支える。
  - ② 地震時に水平方向にゆっくり動き、揺れを伝えにくくする。
  - ③ 建物が大きく変形しすぎないように、エネルギーを吸収する
- この3つの機能を満たすために、5種類の免震装置を機構別に配置し、その数は全体で92基となります。



新病院に設置された免震装置

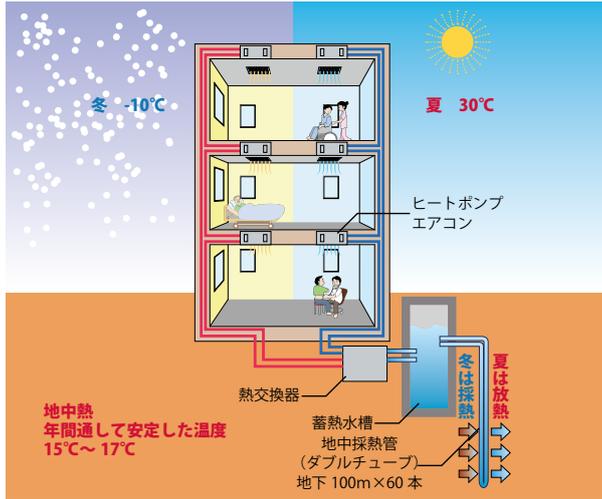
## 太陽光発電

パネルの種類：  
多結晶シリコン太陽電池  
パワーコンディショナ：  
10kW × 5台  
発電容量：50.4kW  
(年間発電量 56,475kWh)



屋上には太陽光パネルを240枚(210W/枚)設置し、最大約50kWの発電を行います。災害等で停電になった場合には、自家発電機による非常用電源の供給を行います。各階に設置した太陽光発電専用のコンセントも非常用として活用できます。

## 地中熱冷暖房システム



新病院の冷暖房設備には地中熱を採用しています。

地中熱は年間を通して安定した温度で、外気と比べて、夏は涼しく、冬は温かい温度であるため、地中熱を利用した冷暖房設備は効率が良い、冷房の排熱を地中で行うため、ヒートアイランド現象の抑制になります。

効率的な運転ができるため、電気量は通常のエアコンと比較すると約半分になり、それに伴い二酸化炭素の排出も約半分になります。

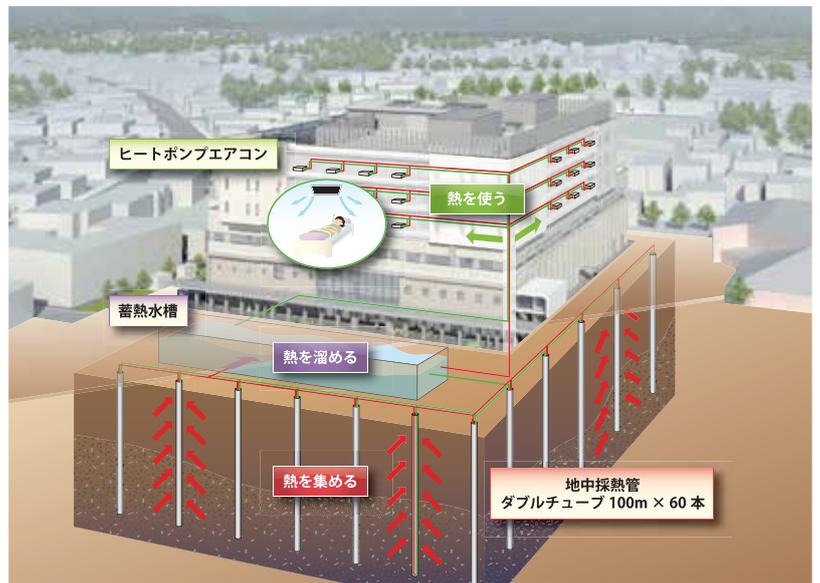
新病院ではボアホール形式を採用し、病院の建物周辺に深さ100mのチューブを60箇所に挿入し、その中に水を流して地中熱を採熱します。

この形式は一般的で日本や北欧で主流の方式であり、年間を通して温度が一定である8m以下の地中熱を利用するため、安定的に熱量を採熱できる、信頼性の高い方式です。

地中熱だけでは、冷房も暖房も熱が足りないため、ヒートポンプを使い、温度を下げたり、上げたりします。

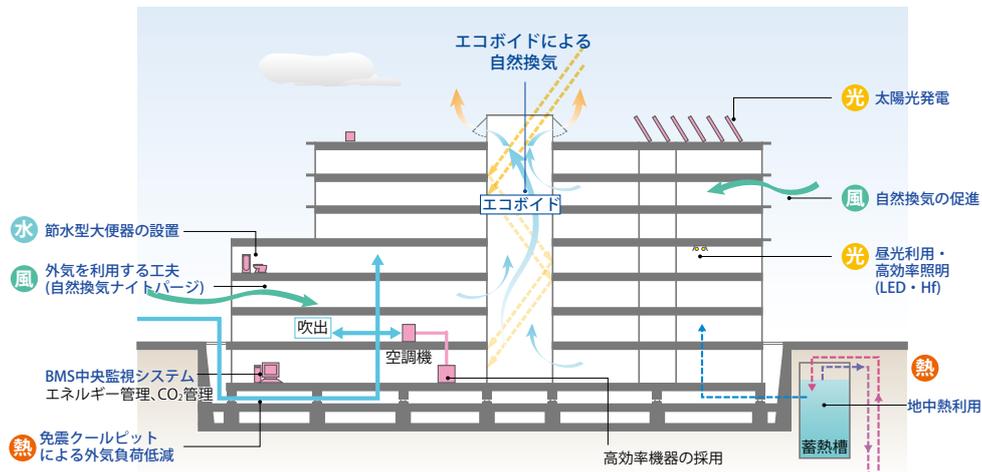
物質は圧力をかければ温度があがり、圧力を下げると温度が下がるという性質があります。この性質を利用する設備がヒートポンプです。

地中熱利用のメリットは大きく、国内でも段々と普及していますが、通常の冷暖房設備と比べると、機器費が高く、工事費は増額となります。本事業は国からの補助事業に採択されており、工事費の半額が補助されます。



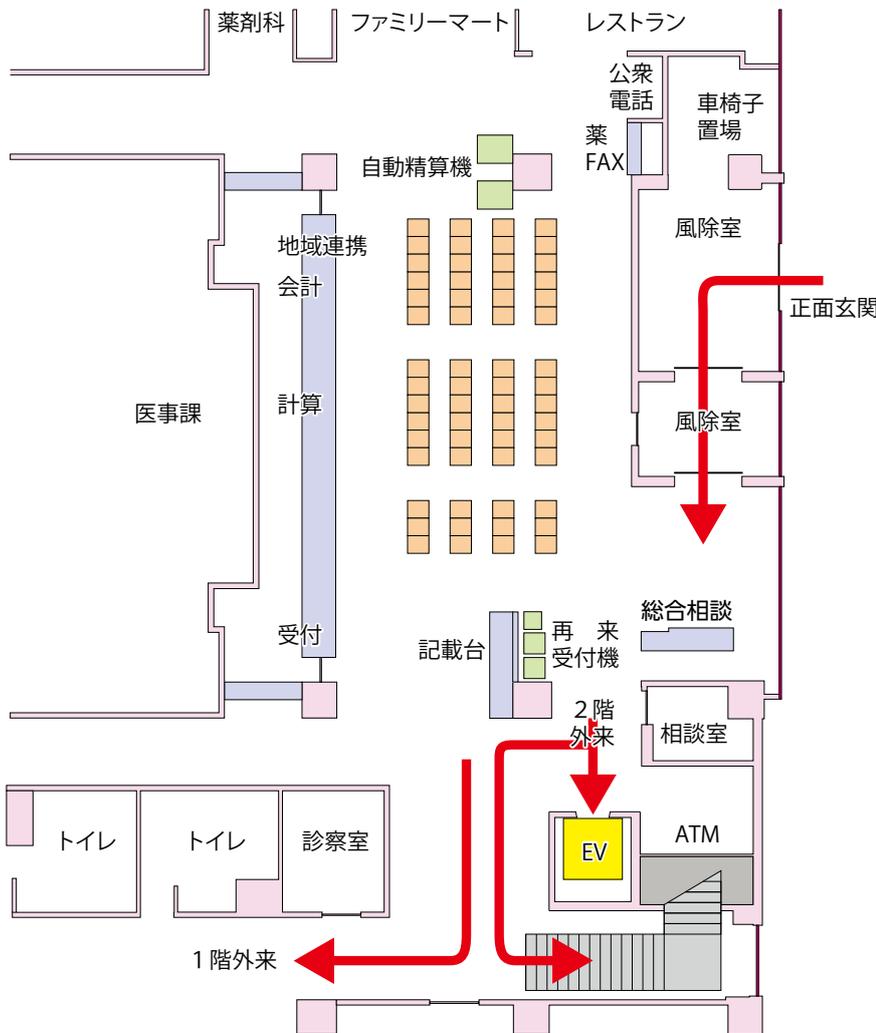
## エコボイド・クールピット

新病院の中央部分にはエコボイドと呼ばれる吹抜けがあり、上昇気流を利用した自然換気が行えます。また、免震層にはクールピットが設けてあり、外気を地下から取り入れられます。地下部分を通すことにより温度調整を行い、冷暖房負荷を軽減でき、新病院では実施設計時にCASBEEのSランクの認定を取得しています。



※「CASBEE」(建築環境総合性能評価システム)は、建築物の環境性能で評価し格付けする手法で、省エネルギーや環境負荷の少ない資機材の使用といった環境配慮はもとより、室内の快適性や景観への配慮なども含めた建物の品質を総合的に評価するシステムです。

## 外来受付フロアのご案内



### ■初診受付

当院を初めて受診される方、受診される診療科を一年以上受診されていない方は、記載台に備えてあります「診療申込書」に必要事項をご記入の上、保険証等を添えて「受付」へお出しください。

### ■再診受付

診療予約のある方、受診される科に前回の受診から一年以内の方

は、正面玄関左手にあります「再来受付機」に診察券を通して受付を行ってください。受付機より出てくる受付票を、備え付けのファイルに入れ、各診療科のブロック受付にお進みください。受付票には番号が記載されており、この番号がその日の患者さんをお呼びする番号となります。患者さんの個人情報保護の観点から、診察や会計窓口などではこの番号でお呼び

します。発行された番号は当日に限り有効であり、受付票は精算が終わるまで必要となりますので大切に持ちください。

### ■総合相談

どの診療科に受診すれば良いかわからないなど、お困りの場合は「総合相談」をご利用ください。内容に応じて関係部署と丁寧に対応をさせていただきますので、お気軽にご相談ください。

### ■会計表示案内盤

全ての診療が終わりましたら一階の「計算」窓口にファイルをお出しください。こちらで薬の処方箋の処理や会計計算を行います。現病院ではお名前でお呼び出しを行っていましたが、新病院では正面会計窓口に設置される「会計表示案内盤」に番号が表示されます。ご自身の番号が表示されれば、新しく設置される「自動精算機」または「会計窓口」にて精算をお願いいたします。

### ■自動精算機

会計表示案内盤に番号が表示された後、自動精算機で精算を行うことができます。ご自身の診察券または受付票をご用意いただき画

## 診察券が変わります

新病院の開院に伴い、診察券も変わります。新しい診察券は「八ヶ岳」と「諏訪湖」をイメージしたデザインで、患者番号、氏名、性別、生年月日の他、新しく決定した病院のロゴマークが載っています。

現病院の診察券でも受診することは出来ますが、順次切り替えを行って参りますので、受付窓口にて、新しい診察券との交換を行ってください。



面の案内表示にしたがって精算処理を行ってください。自動精算機でもクレジットカードがご利用いただけます。(自動精算機では暗証番号が必要になりますのでご注意ください)





## ブロック受付

初診及び再診の受付をされましたら、各診療科の受付にお進みください。新病院では各診療科をAからEの五つのブロックに分けた「ブロック受付」があります。

ブロック受付では、受付票の入ったファイルをスタッフにお渡しいただき、待合でお待ちください。

また、各種検査から各ブロックにお戻りの際も、ブロック受付スタッフに声をお掛けください。

1階	Aブロック	総合診療科 内科 呼吸器センター 循環器センター 糖尿病センター 消化器内科 神経内科 精神科 シニアこころ診療科 脳とこころの総合センター 心療内科 児童思春期外来 禁煙外来
	Bブロック	整形外科 リウマチ科
2階	Cブロック	耳鼻いんこう科 皮膚科 小児科
	Dブロック	眼科 外科 泌尿器科 特殊歯科口腔外科
	Eブロック	産婦人科

## 診察案内表示盤

現病院では、患者さんの名前をお呼びして診察室へご案内をしておりますが、新病院では、「診察案内表示盤」に受付時に発行された番号を表示します。表示盤には、現在診察中の患者さんの番号や、次に呼ばれる患者さんの番号、各診察室の進行状況などが表示されます。「診察案内表示盤」は、複数の診察室の状況が判る大型の表示盤と、各診察室ごとの状況が判る小型の表示盤があります。



2階外来へはエレベーター、又は階段をご利用ください



# 特殊歯科 口腔外科 開設



特殊歯科口腔外科は、当院入院中の患者さんに対する応急処置（義歯修理、詰め物がとれた、歯肉が腫れたなど）と、がんの治療等を予定された患者さんに対し、治療

前に口腔内の環境を整え、口腔内細菌が原因で起こりうる感染症や術後肺炎を予防して安全に治療が受けられるようにする「周術期口腔機能管理」を主な業務として行います。

外来診療は、かかりつけ医から依頼があった患者さんを対象に、おやしらずなどの難抜歯、顎の骨にできた膿の袋や良性腫瘍の摘出、転倒などで歯や唇などを損傷した方に対する外傷処置、高血圧症や糖尿病などの病気があり、歯科処置に対して全身管理が必要な患者さんを対象とした抜歯など、口腔外科領域に特化した治療を行います。義歯の作成や詰め物をするといった一般的な歯科診療は行いません。

外来受診の際はかかりつけ医からの紹介状が必要です。

## エントランスロビー レリーフ作品

岡谷市出身の童画家武井武雄の刊本作品「Leoの魔法」（1965年作成）をモチーフに地元の作家たちのコラボレーションで制作したレリーフです。

オリジナルの武井作品もボタンや歯車など色々な素材を組合わせて作り上げていますが、このレリーフは樹脂加工した木のオブジェ、七宝焼き、岡谷絹の組紐などを組み合わせています。

また、院内の案内サインにも武井作品の童画を各所に採用しています。



エントランスロビー・レリーフ



刊本作品オリジナル



院内サイン



### 武井武雄 明治27年～昭和58年 岡谷市出身

「子どもの心にふれる絵」の創造を目指して、大正から昭和にかけて童画、版画、刊本作品、玩具やトランプのデザインなど様々な芸術分野に活躍し、いつも探求心をもって生涯挑戦を続けました。

自ら『童画』という言葉を生み出し、子どものための絵を総称する提案を行うとともに、童心を巧みに表現した独自の画風で童画界をリードしてきました。

## 地域医療・ 介護の窓口

- ・今後自宅で医療的な処置が必要な時
- ・自宅で看取り希望だが医療的なかかわりが必要な時

### 岡谷市訪問看護ステーション 0266-23-2000 (直通)

月～金曜日 8:30～17:15(祝日除く)  
かかりつけの先生・ケアマネジャーまたは  
当ステーションへご相談ください。

- ・在宅療養生活のケアプラン作成を依頼したい
- ・在宅療養生活での医療・介護について相談したい

### 岡谷市民病院居宅介護支援事業所 0266-23-8700 (直通)

月～金曜日 8:30～17:15(祝日除く)  
岡谷市民病院への受診の有無は問いません。  
お気軽にご相談ください

- ・退院後の生活について相談したい
- ・福祉制度やサービス、施設などの案内や情報が欲しい

### 医療福祉相談室 0266-23-8000 (代)

受付時間 月～金曜日  
10:00～16:00(祝日除く)  
岡谷市民病院に入院・通院中の方の相談を  
お受けします。

- ・かかりつけ医より紹介状をもらったので予約をしたい
- ・地域の集まりで、病院職員に勉強会の講師を依頼したい

### 地域医療連携室 0266-23-8003 (直通)

受付時間 月～金曜日  
8:30～17:00  
(祝日除く)

こんな時は  
ご相談ください



健診センターでは、疾病の予防や早期発見を目的に健康診断や人間ドックを行っており、多くの皆様にご利用いただいております。生き生きとした人生は健康あってのものと考え、私たちは皆様の「健康」のお役に立てるようにと願っております。各種コースに様々なオプション検査を選んでいただくことができ、できるだけ利用者の様のご要望にお応えできるよう検査項目を揃えております。

また、院内での健診の他、検診車にて事業所様に伺い、従業員の皆様の健康診断を行う「巡回健診」も行っており、様々な形で皆様の健康維持・増進のサポートをさせていただきます。

新病院の健診センターは2階に位置し、病院と趣の異なる落ち着いた雰囲気の間となっており、充実し、ご利用いただく皆様により快適に健診をお受けいただくことができるようになっております。

## 健診センター



お問合せ

☎0266-23-8050(直通) FAX0266-22-2195  
受付時間 月～金(祝日を除く) 8:30～17:15

## 新しい医療機器 320列CT



当院では、新病院開院に合わせ“320列CT”を導入しました。

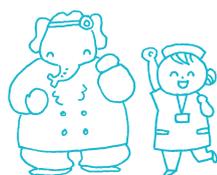
これまでは16列CTと64列CTの2台体制で検査を行っていましたが、今回16列CTを更新し、320列CTと64列CTの2台体制へと変わります。

320列CTが導入されると何が変わるのでしょうか？320列CTは、CT装置内のX線を受ける検出器が320列あり、64列CTと比べると約5倍の範囲（16cm）を1回転で撮影することができる装置です。1回転でより広い範囲が撮影できることから、今までより短時間でブレの少ない高精度な画像が提供できるとともに、息止めなどの時間が短い、被ばく量が少ない、造影剤の使用量が少ないなど、患者さんへの負担も軽減することができます。また、検査の際になかなかじっとしてられない乳幼児の撮影にも力を発揮します。

320列CTの導入による利点を大いに生かし、より高精度で質の高い検査、診断に努めてまいります。

○導入機器 320列CT 東芝社製 Aquilion ONE

## ハイブリッド 手術室



ハイブリッド手術室は、従来検査室に設置していた血管撮影装置を、高度清潔区域である手術室に設置することにより、開腹（胸）等の外科的手術とカテーテル治療等の内科的治療をひとつの場所（手術室）で同時に行える手術室です。

外科的手術とカテーテル治療等の内科的治療を統合して行うことができることにより、患者さんの病状にあわせて、ある部分は通常手術、ある部分はカテー

テル治療といった、お互いの利点を十分に発揮しあえる治療（ハイブリッド手術）が可能となります。

当院のハイブリッド手術室に導入される装置は、フィリップス社製のX線血管撮影装置とマッケー社製の手術台を組み合わせた装置で、血管撮影装置については、透視撮影以外に簡易的なCT診断も可能となり、手術中における画像診断を敏速に行うことが可能となります。



## 緩和ケア病棟

緩和ケア病棟は、緑多い塩嶺病院から諏訪湖や八ヶ岳の眺望が楽しめる新病院の6階に移転します。病室はすべて個室で、ベッド数は10床から17床に増えます。これまでと同じように季節の花などを飾ったり、お楽しみ会を開催します。面会時間の制限もありませんし、ペットとの面会も可能です。

見学は随時受け付けておりますので、遠慮なくお申し出ください。



緩和ケア病棟スタッフステーション



緩和ケア病棟個室

## リハビリテーション科

リハビリテーション科は、2階のリハビリテーション室を中心に患者さんに良質なリハビリテーションを提供します。

リハビリテーション室内には、運動療法、作業療法、物理療法、心臓リハビリテーション、デイケアを行うスペースを設け、言語療法室と水治療法室を併設しています。さらに5階回復期リハビリテーション病棟にも機能訓練スペースと言語療法室を設けて、地域の皆様のご期待に応えたいと思います。

## 売店・食堂について

1階エントランスホール横には「ファミリーマート」と食堂「クロスワン」が outlets します。

「ファミリーマート」ではコンビニならではの豊富な品揃えとサービスにより病院を利用される方々の様々なニーズにお応えいたします。また「クロスワン」では日替わり定食を中心にリーズナブルでバラエティに富んだメニューを取り揃えております（もちろん味の方も保証します!!）。

食堂の入口は多目的スペースとなっており、外来の待ち時間やお見舞いの方との歓談など、どなたでも気軽にご利用いただける空間となっておりますのでぜひこちらもご利用ください。



リハビリテーション室



回復期リハビリテーション病棟 機能訓練ホール

# 岡谷市民病院 外来診療案内



2015.10.14 現在

		初診受付		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日		
1階	Aブロック	総合診療科 (内科)	11時まで	初診	午前 辛 太廣	鈴木 智大 (信州大学)	タカハシ 高橋 秀和 (第1・3・5) モシメ 西江 健一 (第2・4) (信州大学)	オグチ アツシ 小口 淳	キタグチ ヨシアキ 北口 良晃 (信州大学)	交替制	
		(外科)	再診	午後	辛 太廣	—	—	小口 淳	—	—	
			初診・再診	午前	百瀬 芳隆	百瀬 芳隆	百瀬 芳隆	百瀬 芳隆	—	—	
	呼吸器センター	11時まで	再診	午前 堀田 順一 (初診) 丸野 崇志	ヒロヤマ ジロウ 平山 二郎 堀田 順一	平山 二郎 丸野 崇志	堀田 順一 丸野 崇志 (初診)	平山 二郎 北口 良晃 (信州大学)	—		
	循環器センター	—	再診	午前	木村 和広 (信州大学) 軽辺 健一	ミドリカワ タカシ 翠川 隆 コヤマ ジュン 小山 潤 (信州大学)	千田 啓介 モシメ 持留 智昭 (信州大学)	シメズ 邦彦 (信州大学) 翠川 隆	ヤマサキ サエコ 山崎 佐枝子 (信州大学) 軽辺 健一 千田 啓介	—	
				午後	軽辺 健一 千田 啓介	翠川 隆	—	翠川 隆	軽辺 健一		
	消化器内科	—	再診	午前 川嶋 彰	ウメガキ ミツヨ 梅垣 光代	永野 聡	梅垣 光代	永野 聡	—		
	神経内科	11時まで	初診・再診	午前	ナガノ ナオコ 立花 直子	ハヤシ リョウイチ 林 良一	林 良一	エダフ ナオキ 江澤 直樹	立花 直子	—	
				午後	立花 直子	林 良一	林 良一	林 良一 江澤 直樹	立花 直子		
	糖尿病センター 糖尿病 内分泌 代謝内科	11時まで	初診・再診	午前	ヒラマツ クニヒデ 平松 邦英	ヤマシタ コウ 山下 浩 ウヱハラ ユミコ 上原 由美子	平松 邦英 永井 稔	山下 浩 上原 由美子	平松 邦英 永井 稔	—	
				午後	ナガイ ミヅル 永井 稔	山下 浩	—	信大医師	平松 邦英 上原 由美子		
	精神科	10時まで	予約制	午前	—	—	—	スギヤマ ノブヒロ 杉山 暢宏	—		
シニアこころ診療科	—	予約制	午前・午後	—	—	アマノ ナオジ 天野 直二	—	—			
心療内科	11時まで	予約制	午前	飯田 俊穂	※心療内科、児童思春期外来の診療は隔週です。				—		
児童思春期外来	—	予約制	午前	飯田 俊穂	—				—		
禁煙外来	14時～15時	予約制	午後	上原 由美子	—	—	—	—	—		
Bブロック	整形外科	10時30分まで	初診	小林 伸輔	—	カサガ 和夫 春日 和夫	小林・田代	小林 伸輔	—		
		再診	午前	田代 敦泰 天正 恵治 (信州大学)	—	小林 伸輔 田代 敦泰	春日 和夫	春日 和夫 小松 雅俊 (信州大学)	—		
リウマチ科	10時30分まで	初診・再診	午前	—	—	—	—	—	春日 和夫		
2階	Cブロック	小児科	11時まで	初診・再診	午前	タケウチ シホコ 高木 峰生	信大医師 (診療9時から)	高木 峰生	竹内 史穂子	交替制	
			再診	午後	慢性外来	アレルギー喘息	予防接種	慢性疾患 予防接種	慢性疾患 予防接種	—	
	皮膚科	11時まで	初診	午前	御子柴 育朋 二宅 知美 (信州大学)	シハラ 順子 塩原 順子 (受付10時まで)	塩原 順子	塩原 順子	シハラ タクシ 白井 拓史 (信州大学)	塩原 順子	
			再診	午後	塩原 順子	—	塩原 順子	—	塩原 順子	—	
			再診	午後	塩原 順子	—	塩原 順子	—	塩原 順子	—	
	耳鼻いんこう科	11時00分まで (土)は10時まで	初診・再診	午前 梅垣 油里	梅垣 油里 (午後手術のため 人数制限あり)	梅垣 油里	梅垣 油里	梅垣 油里	梅垣 油里 (人数制限あり)		
	Dブロック	外科	11時まで	初診・再診	午前	秋田 真吾 荒居 琢磨 三輪 史郎	澤野 紳二 イヌマ 伸佳 荒居 琢磨	三輪 史郎 秋田 真吾 荒居 琢磨	澤野 紳二	荒居 琢磨 澤野 紳二	交替制
				再診	午後	澤野 紳二 荒居 琢磨	イヌマ トシオ 今井 寿生 飯沼 伸佳	ナカムラ ダイスケ 中村 大輔	今井 寿生 澤野 紳二	澤野 紳二	—
			—	予約制	午後	—	—	—	金子 和彦	—	—
	心臓血管外科	—	予約制	午前 午後	—	—	—	信大医師	—	—	
泌尿器科	10時30分まで	初診・再診	午前	会田 靖夫	ヨシムラ アキラ 吉村 明	会田 靖夫	手術	会田 靖夫	—		
		再診	午後	—	—	検査	吉村 明	吉村 明	—		
眼科	11時まで (月)は10時まで (土)は10時30分まで	初診・再診 (午後予約)	午前	高橋 博	高橋 博	高橋 博	高橋 博	花田 道枝 (人数制限あり)	高橋 博 (第3土曜日のみ)		
			午後	—	—	—	—	—	—		
特殊歯科 口腔外科	—	紹介制	午前	林 清永	林 清永	林 清永	林 清永	林 清永	—		
			午後	林 清永	林 清永	林 清永	林 清永	林 清永	—		
E	産婦人科	11時まで	初診・再診	午前	白川 貴士 深井 宣子	フカイ ナリコ 深井 宣子	白川 貴士	タケウチ 竹内 はるか	深井 宣子	—	
人間ドック (日帰り)		予約制		今井 寿生	今井 寿生	今井 寿生	今井 寿生	今井 寿生	—		

※休診日: 第2・4土曜日、日曜・祝日、年末年始(12月29日～1月3日)  
 ※診療日は変更になる場合がありますので、受診の際はお問い合わせください。  
 ※特殊歯科口腔外科は、かかりつけ医の「紹介状」が必要です。

※「予約制」の診療科は、事前にお問い合わせください。  
 心臓血管外科、シニアこころの診療科…地域医療連携室まで  
 児童思春期外来…心療内科外来まで 精神科…精神科まで  
 人間ドック…健診センターまで



# 面会時間等のご案内

## 面会時間について

平日、休日 午前7時～午後9時

\*緩和ケア病棟には、面会時間の制限はありません。

- ・面会される方は、病棟のスタッフステーションにお声をおかけください。
- ・面会時間内でも症状、治療上の都合によりご遠慮いただくこともあります。
- ・感染を避けるため、発熱や風邪などの流行性の病気にかかっている方のお見舞いはご遠慮ください。



## 正面玄関の開放時間について

院内のセキュリティのため、正面玄関の開放時間を次のとおりいたします。

月～金曜日

午前6時30分～午後6時

第1・3・5土曜日

午前6時30分～午後3時30分

上記以外の時間および第2・4土曜日、日曜日、祝日のご来院の際は、病院南側の「時間外出入口」をご利用ください。



# 新病院開院準備に伴う休診のお知らせ

新病院開院に向けての移転作業を下記の日程で行います。移転作業中は、通常の診療が行えないため、市立岡谷病院での一般外来及び救急診療等を休診とします。大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

## 一般外来

～10月8日(木)まで現病院  
**10月9日(金)～13日(火)休診**  
 14日(水)～新病院で外来開始

## 救急受入

～10月8日(木)深夜24時まで現病院  
**10月9日(金)～13日(火)午前8時30分まで休診**  
 13日(火)午前8時30分～新病院で救急受入

## 岡谷市夜間成人急病センター

～10月8日(木)まで現病院  
**10月9日(金)～12日(月)休診**  
 13日(火)～新病院で受入

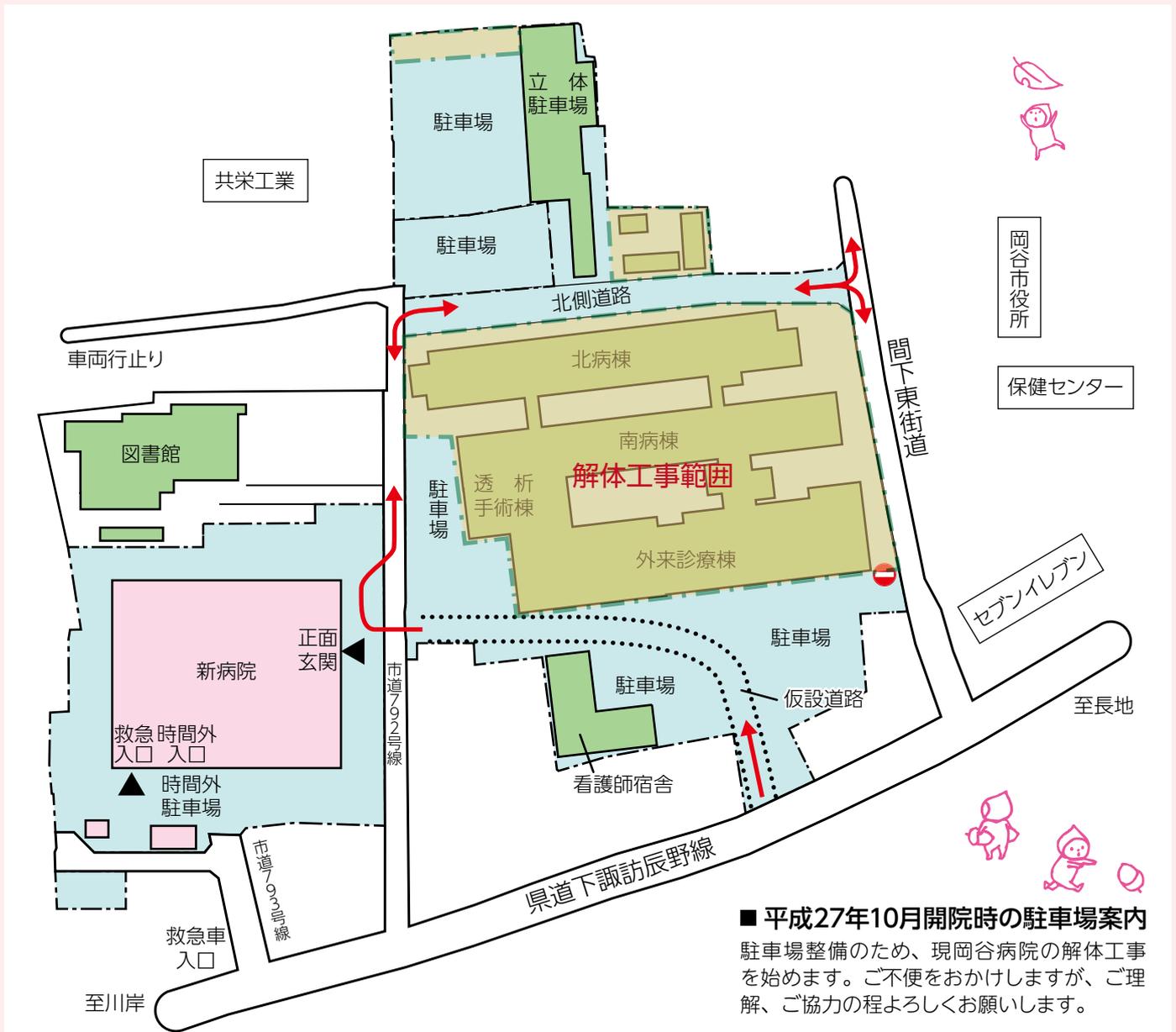
## 新病院移転作業

**平成27年10月 9日(金)  
 ～10月13日(火)**

## 新病院外来開始

**平成27年10月14日(水)**

- ※1 移転作業期間中の救急診療は原則休止とし、あらかじめ医師から受診の指示を受けている方、当院で治療中の病気が急変し緊急な診療が必要な方のみ対応します。
- ※2 上記※1に該当し受診を希望する場合は、必ず電話で受診の確認を行ってください。状況により当院での対応ができない場合は、近隣の医療機関での受診をお願いする場合があります。



■平成27年10月開院時の駐車場案内  
 駐車場整備のため、現岡谷病院の解体工事を始めます。ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力の程よろしくをお願いします。